



美しヶ丘

発行者 美しヶ丘
自治会文化広報部



電動カート実証実験開始

本年8月1日から外出支援としての電動カート実証実験がスタートしました。

この実験は「電動カートによる移動支援が、人とのふれあいを増やし健康増進につながるのではないかな」という効果を確かめるために、王寺町と千葉大学、ヤマハ発動機が連携した取り組みで、美しヶ丘自治会が中心になって運行などを担っています。平井町長が発式で開始宣言したのを皮切りに運行が開始されました。

電動カートの運行方法は曜日を分けて、愛和交通さんが担当されるデマンド（予約方式）と、自治会有志が担当される定時定ルート（2種類）があります。愛和交通の担当者さんにお尋ねすると、デマンド運行は、ほぼ買い物で予約して利用されているとのこと。

運行日誌からみた利用状況

表 1: 8月1～28日（4週間）の時間帯別、曜日別、乗車のべ人数

令和4年8月	月	水	金	土	合計
10:00	21	27	37	37	122
11:00	31	19	26	26	102
12:00	16	21	10	16	63
15:00	25	30	12	29	96
16:00	8	19	19	27	73
合計	101	116	104	135	456

1 位
2 位
5 位
3 位
4 位

4 位 2 位 3 位 1 位

今回は特に、自治会が担う月・水・金・土の定時定ルートを中心に取材しました。

まず、8月1日から4週間の利用状況を運行日誌から拾ってみました。およそ1か月でのべ456人の方が利用されています。利用が多いのは金曜・土曜の10時台のようです。時間帯では買い物に利用され、曜日別ではサークル活動などにも利用されているのがうかがい知れます。

また運行日誌から、運行担当者さんや利用者さんの感想などを伺ってみました。

・坂道の多い美しヶ丘では、やはり買い物に便利で、特に荷物を持って帰る際にはよく利用されるようです。

・初めて電動カートに乗られる方が多いので、道順を確認するなどして盛りあげたようです。

・そして、皆さん和気あいあいと、談笑しながらのんびりと運行を楽しまれているようで、これは、電動カートが単なる移動手段にとどまらず、特に自治会の方々が運行を担っていたいために、親密なコミュニケーションが生まれることに要因があるようです。

・利用者の方からは「サポートされる方々がとても親切で」とお褒めの言葉をちょうだいして運行担当者としてうれしかったとの記録もありました。

・また、停車位置は一応決まっていますが、ゆったりと運行する中で座席に余裕がある場合など、カートのそばを歩いている方にお声かけして乗っていただくようにもしている様子です。これも住民同士コミュニケーションが深まるよい機会になっているようです。

・実証実験が開始されたこの時期は、夏休み、お盆の時期でもあるので、遊びに来られたお孫さんを一緒に乗せて自治会内を周遊して、お子さんがたいそう喜んでおられたとの報告もありました。

自治会費納入のご確認を！

次回の自治会費の銀行引落しは

令和5年1月31日（火）です。

引落前日までに、口座残高などの確認をお願いします。



同乗取材記

記者も電動カートに同乗し、利用者さん運行担当者さんにインタビューしました。

・利用者のおひとりとは今回が3回目の乗車で、目的はやはり坂道が多いので乗せてもらえるとありがたい、それが最大のメリットで買い物のついでに住宅内を周遊して楽しんでいるとのことでした。

・運行担当のお二人からは、最大で午前中26人の利用者があり、運行途上で手をあげて乗られる方もあったとのことでした。

・運行上注意していることでは、車の速度が19kmと遅いので他の自動車は必ず先に行ってもらうように道を譲っている、速度の速い自動車も多いメインロードを通過するときに最も気を使う、住宅内は皆さんがよく理解されているので大丈夫だけど、などというお話でした。

・また、ルート上での乗り降りが少ないと、予定よりも早く通過してしまうので、時間待ちを兼ねてときどき停車して会話したり、景色を眺めていますとのこと。

・同乗取材のときは、夏ながらオープンな車内に風が吹き込んで気持ちよかったです。

・サポート担当の方から、「太子の方は集会所まで徒歩では遠く駐車場もないので、誘い合ってデマンド予約を利用しカートの乗ってくるとよいですよ」とホットさるんへの便利な使い方を提案いただきました。

運行推進者さんへのインタビュー

電動カート実証実験を進めていただいている岩上副会長さんに、この実験の意義や皆さんへの勧めなどを聴きました。

● 運行でここがけておられることは何ですか？

「まずは安全運転、事故を起こさないことです。次に、できるだけ通りすがりの方に声をかけること、乗り降りは別にして、あいさつをします。皆さんカートを見ておられるので。そして、利用者さんの乗り降りに注意すること。お年寄りも多いので。」

● ご苦労されたことは？

「路上駐車が多くて先が見えにくいことです。特に右折のとき。カートはゆっくりしか行けず、車が全て通過してから曲がらねばならないので、先が見えないと困ります。」

● 住民の皆さんへお勧めする言葉をください

「近くでもOKなので遠慮せずに利用してください。買物して『ほんのそこまで』でよいですから。遠くや坂の方はもちろん、ルート上ならどこでも手を挙げていただければ乗り降りしていただきますよ。」

このように運行を担う自治会員の皆さんはとても気を配っていただいております。実証実験はこの後も来年1月31日（火）まで続きますので、皆さんも、季節の風を感じながらゆったり和気あいあい楽しんの、電動カート（グリーンスローモビリティ）移動を楽しまれてはいかがでしょうか？

迷惑駐車防止キャンペーン

6月5日に自治会交通防犯部の皆さんで、迷惑駐車防止キャンペーンが行われました。

迷惑駐車防止キャンペーンの開催は、コロナウィルス蔓延の影響で今回が久々の実施となりました。実施場所は主にスーパヤオヒコ周辺のロータリーを中心に、畠田公園まで対応されました。迷惑駐車が原因で、周辺交通の妨げになり思わぬ事故が発生したり、ロータリー周辺の交通や路線バスが安全に走行できない、などを防ぐ為に行われています。

キャンペーン中は、駐在所の警察官とも連携を取り、ドライバーの方への声掛け活動などが行われました。久々の開催もあってか、声かけさせてもらったドライバーの方は驚かれた方もいらっしゃいますが、皆さん趣旨を理解して頂き快く対応いただきました。

事故の無い安心な街を維持継続の為、暑い中でしたがご協力頂いた皆様ありがとうございました。

夏まつりポスターご応募ありがとうございました

第33回美しヶ丘・スカイヒルズ夏まつりが中止となりました。残念な結果となりましたが、事前に募集していた夏まつりのポスターには、美しヶ丘16名、スカイヒルズ50名の子ども達が応募してくれました。たくさんのご応募ありがとうございました。皆さんにごほうびとして記念品（クオカード500円分）をお渡ししました。来年度はコロナが終息し、夏まつりが開催できることを願っております。



大垣晴暉さん



奥野希咲さん



中西亮翔さん

- 応募者16名
- (扇田彩葉さん
扇田一輝さん
立田奏和さん
大垣慶太郎さん
大垣翼さん
大垣晴暉さん
辰己登馬さん
辰己木香さん
奥野希咲さん
奥野智咲さん
古野元晴さん
奥野希依さん
中西勇翔さん
中西亮翔さん
江波里奈さん
江波咲夏さん)

畠田古墳ルートが開設

明神山ハイキングコース（畠田古墳ルート）が今年7月より新たに整備されました。今までより少しハードなコースではありますが、より自然に親しめる道のりになっています。

ニュータウンの南端にある畠田古墳（奈良県指定史跡）の横を通り過ぎ、険しい山道（※蚊が多いので注意）を歩きます。この古墳はこの地域を支配していた有力な人物の古墳と考えられています。木々に覆われた深緑の中を歩いていくのはとても気持ちが良いです。

急な階段を登りきると広い道に出て、そこから少し歩くと大和三山を見渡せるスポットにです。大和三山は橿原市に位置する香具山、畠傍山、耳成山の三山で平成17年に名勝指定されています。（名勝：日本国および地方公共団体が鑑賞価値の高い土地に指定した文化財）ベンチも設置されていますので、ゆっくりこの眺望を独り占めできるポイントとなっています。広い道をさらに進むと、明神山ハイキング参道コースへと出て、頂上へと続きます。毎日登っておられる方もたまに横道にそれて、気分転換はいかがでしょうか。このようにいろんなコースがあると、ひとつの山で違う山に登っているような気分が味わえますね。

